

だいにしょう  
第二章

りょうし であ  
漁師との出会い



ま うみ つ すなはま  
間もなくゆきは海に着きました。砂浜で  
りょうし あみ あ あな つくろ  
漁師が網に開いた穴を繕っていました。

りょうし わたし もう  
「こんにちは、漁師さん。私はゆきと申し  
ます」とゆきは言いました。

りょうし こた  
「こんにちは、ゆきさん」と漁師は答えま  
した。

わたし あみ つくろ てっだ  
「よろしければ、私が網を繕うお手伝い  
をいたします」とゆきは言いました。

わ あみ つくろ わたし かい と  
「分かりました。ゆきさんが網を繕ってくれるのなら、私は貝を採  
ります」と漁師は言いました。

すなはま すわ あみ つくろ あいだ りょうし かいがん  
それからゆきは砂浜に座りながら網を繕って、その間に漁師は海岸  
で貝を採りました。

ま あみ つくろ お りょうし あみ つくろ  
間もなくゆきは網を繕い終わりました。「漁師さん！網を繕いまし  
た」と呼びました。

りょうし あみ み しゅうぜん まえ  
漁師は網をよく見ました。「きれいに修繕できていますよ。前より  
だいぶん たす い  
大分よくなったようです。助かりました。どうもありがとうございます」と言  
いました。

こた  
「いいえ、あまりうまくできなくてごめんなさい」とゆきは答えま  
した。

い りょうし き  
「これからどこに行くところなのですか」と漁師は聞きました。

しあわ さが みやこ まい こた  
「幸せを探すために都に参るところです」とゆきは答えました。

がんば りょうし い  
「そうなんですか。では、頑張ってください」と漁師は言いました  
。

がんば い  
「頑張ります」とゆきは言いました。

かんしゃ しるし かい はんぶん う と りょうし い  
「どうか、感謝の印に貝を半分受け取ってください」と漁師は言  
いました。

い  
「そんなにいただくことはできません」とゆきは言いました。

つくろ あみ  
「いいえ、つまらないものですよ。この繕っていたいただいた網で、た  
さかな つか おも りょうし い  
んと魚が捕まえられると思いますから」と漁師は言いました。

ほんとう かい  
「本当ですか。では、貝をいただきます。どうもありがとうございます  
こた  
ます」とゆきは答えました。

かい ふところ い みやこ む  
それからゆきは貝を懐に入れ、都へ向かいました。

[Yuki no Monogatari](#) by Richard VanHouten